

安保破棄ニユース

No. 531
2021.7.16

安保破棄・諸要求貫徹大阪実行委員会

〒五四三〇〇一四 大阪市天王寺区玉造元町一七一三
TEL 〇六一六七六三三三三三
FAX 〇六一六七六三三三三三
Eメール ampo-osk@abeam.ocn.ne.jp
ホームページ <http://www.ampo-osk.jp>

日米合同軍事演習 やめよ!!

6月24日、「ふるさとをアメリカ軍に使わせない滋賀県連絡会」と近畿2府4県の安保破棄実行委員会が共同して、陸自中部方面隊と近畿中部防衛局に対して、日米合同訓練の中止などを求める申し入れ行動を行いました。

今回の合同訓練「オリエント・シールド21」は、米陸軍と陸上自衛隊による実動訓練が6月18日〜7月11日にかけて行われたのですが、これまでの訓練とは質的に異なり、規模的にも最大、しかもより実践的・攻撃的なものとなっています。

訓練は、北は北海道の矢臼別演習場、南は鹿児島県の奄美駐屯地、そして中部方面の饗庭野演習場（滋賀県）をはじめ伊丹駐屯地（兵庫県）・明野駐屯地（三重県）・経ヶ岬分屯基地（京都府）、そしてXバンドレーダーが設置されている米軍経ヶ岬通信所を結び、米陸軍と陸上自衛隊による領域横断作戦の相互連携要領を具体化するために行われました。

そして同じ時期に、アメリカ国内において陸自が我が国の島嶼部への侵攻に対処するとして地对艦ミサイルの実射訓練を、オーストラリア国内においては陸自の水陸機動団が米海兵隊・英海兵隊・豪陸軍との実動訓練「タリスマン・セイバー21」などを行っており、加えて今回、神奈川県相模原市にある米陸軍相模原総合補給廠で日米司令部の訓練を行ったことが判明したことも見逃すわけにはいきません。

つまりこれらの合同訓練はすべて、4月の日米首脳会談で示された、日米同盟の抑止力・対処力の強化を実現するため、従来の陸・海・空に加えて宇宙・サイバーという領域の戦いを想定した「多次元統合防衛力」（マルチ・ドメイン・オペレーション）を具体化するために、さらには「自由で開かれたインド太平洋」戦略を進めるための多国間軍事一体化を進め、対米従属の対中国軍事戦略にまた一步のめり込もうとするものです。

そんな中、6月23日、饗庭野演習場で実弾射撃訓練を行っていた自衛隊が120ミリ迫撃砲弾を誤射し、演習場境界からさらに1キロも離れた山林に着弾するという事故が起きました。

饗庭野演習場では、2015年7月・18年11月・19年9月にも訓練に係わる事故が起きており、その度に、そもそも射撃訓練など行えるような広さのない演習場であることを指摘し、実弾訓練は止めるように要請してきたにも拘わらず、またしても起こった事故に住民は怒り心頭です。

申し入れでは、饗庭野での訓練全体を中止し、他の演習場や駐屯地などで計画されている合同訓練の計画すべてを中止すべきだと主張したところです。

地元高島市では、6月18日

に自衛隊今津駐屯地へ、24日には高島市長や滋賀県知事も要請を行い、27日には鹿児島県・奄美大島や京都府・経ヶ岬ともオンラインでつないだ反対集会が、三重県でも津市で反対集会が行われました。

日本中の国民がコロナ禍で苦しんでいる中でも日米合同訓練を強行する菅政権が進めようとしている、米軍と共に「戦争する国」づくりを止めさせるため、そして、二度と

再び戦争はしないと世界に誓った日本国憲法を本当にくらしに活かすことができる政治を実現するため、来る総選挙においては、市民と野党の共闘の力によって野党連合政権樹立をめざしてがんばりましょう。



23 宣伝行動

緊急事態宣言と大雨警報のため、4月と5月の23 宣伝行動は中止としましたので、3か月ぶりの23 宣伝行動を、安保改定61年となる6月23日に、いつも同様、昼の12時から淀屋橋で行いました。通算395回目の行動です。

夏至の直後で、日差しがきつく暑い暑い中でしたが、11人の参加で、ビラ配布と、プラスターやポテッカーをもってのスタンディング、弁士による訴えを行いました。

大阪民医連、大阪母親大会連絡会、大阪労連、大阪憲法会議から弁士を出してもらいました。

緊急事態宣言は解除されたとはいえ、まん延防止等重点措置となっている下、若干少ない人通りではありましたが、いつも以上にビラを受け取ってもらえました。

今回の23 宣伝行動は、祝日の関係で前倒しし、7月21日に行います。12時から淀屋橋です。



南西諸島に 軍事基地はいらない

6月13日に近畿安保合同連続学習会第3弾として、「南西諸島に軍事基地はいらない！」をオンラインで開催し、29か所で視聴されました。

沖縄県平和委員会事務局長の大久保康裕さん、みやこ9条の会事務局の上里清美さん、石垣島に軍事基地をつくらせない市民連絡会事務局の藤井幸子さんの3人の方から報告をしていただきました。

大久保さんからは、「南西諸島をめぐる情勢」をテーマに、日米首脳会談について詳しく話していただきました。現在すでに進められている、日本の軍拡の動きについても話されました。中国の問題などは、「憲法に基づいた外交によって解決するのが日本の役割」と、最後に話されました。

上里さんからは、「宮古島に軍事基地はいらない」をテーマに、現在の配備の状況とそれに対する反対運動の様子などを話していただきました。その中で、良心的な保守と野党との共同によって「住民無視の配備ありきのミサイル配備には反対」を掲げる市長を誕生させたことにも触れられました。「平和憲法9条を守り、外交の力を強めることを私たちは強く望んでいます」と締めくくられました。

藤井さんからは、「島のどこにもミサイル基地はいらない」をテーマに、市民への共感を広げ進めている配備反対運動の様子を話していただきました。「軍事力で平和は築けない」「くらしや環境の破壊は許さない」「島の未来は市民が決める」を柱に運動を進めているということをお話されました。

米中対決と日米安保 ～菅政権を斬る～

近畿安保合同連続学習会第4弾を8月21日(土)の14時～16時に開催します。今回もZOOMアプリを使用したオンライン学習会です。

激化する米中対立の中、日本政府はアメリカの言いなりに大軍拡と米軍支援をすすめようとしています。それは、アジア・太平洋地域の平和構築に明らかに逆行する行為です。

「インド太平洋戦略とは何なのか」「台湾問題とは」「日本の軍事費は一体どうなっているのか」などについて、小泉親司さん(日本共産党基地対策委員会責任者・安保破棄中央実行委員会常任幹事)が講演してくださいませ。

おおいに学び、「戦争する国づくり」をどうしたら止められるのかを一緒に考えていきましょう。

安保破棄大阪実行委員会までメールでお申し込みください。お申し込みの際に、お名前と、連絡のつく電話番号の記載もお願いします。

申し込み締め切りは、8月18日(水)です。

申し込み受付後、ミーティングID、パスワードをご連絡いたします。

ぜひ、ご参加ください。

《新刊紹介》安保破棄中央実行委員会編集・発行
安保がわかるブックレット②⑩
「米中対決」と日米安保
アメリカ言いなりの菅「大軍拡」を斬る

(目次)

- ① バイデン・菅・日米首脳会談の真実
- ② 日本への軍事分担と菅「大軍拡」政治
- ③ 「米中対決」ではなく、平和・友好の日本とアジアを
頒価 500円 (送料別)

※ご注文は、メールかファックスで、大阪安保まで。
10冊以上ご注文で割引あり。

諸団体の取り組み、当面の予定など

7月

- 21日(水) 大阪安保23 定例宣伝行動(12:00～淀屋橋)
近畿安保合同会議(14:00～16:00 オンライン)
- 25日(日) 大阪AALA 定期総会(13:30～国労会館)

8月

- 4日(水) 大阪安保常任幹事会(10:00～)
- 21日(土) 近畿安保合同連続学習会第4弾
「米中対立と日米安保、菅政権を斬る」
(14:00～16:00 オンライン)
原発ゼロの会「トリチウム問題」学習会
(18:30～ オンライン)
- 23日(月) 大阪安保23 定例宣伝行動(12:00～淀屋橋)

「とうきび」はじめました

- 10本入り：2,600円
 - 20本入り：3,800円
 - 30本入り：5,300円
- (送料込み)

※要追加送料の地域あり



大阪安保夏の事業活動「千歳のとうきび」ご注文受付開始しました。

9月中旬まで取り組む予定です。

ご注文は、注文する人と送付先の、住所、氏名、電話番号、お届け希望日時、注文数をファックスかメールで、大阪安保まで送って下さい。

※配達希望日は8月1日以降でお願いします。